

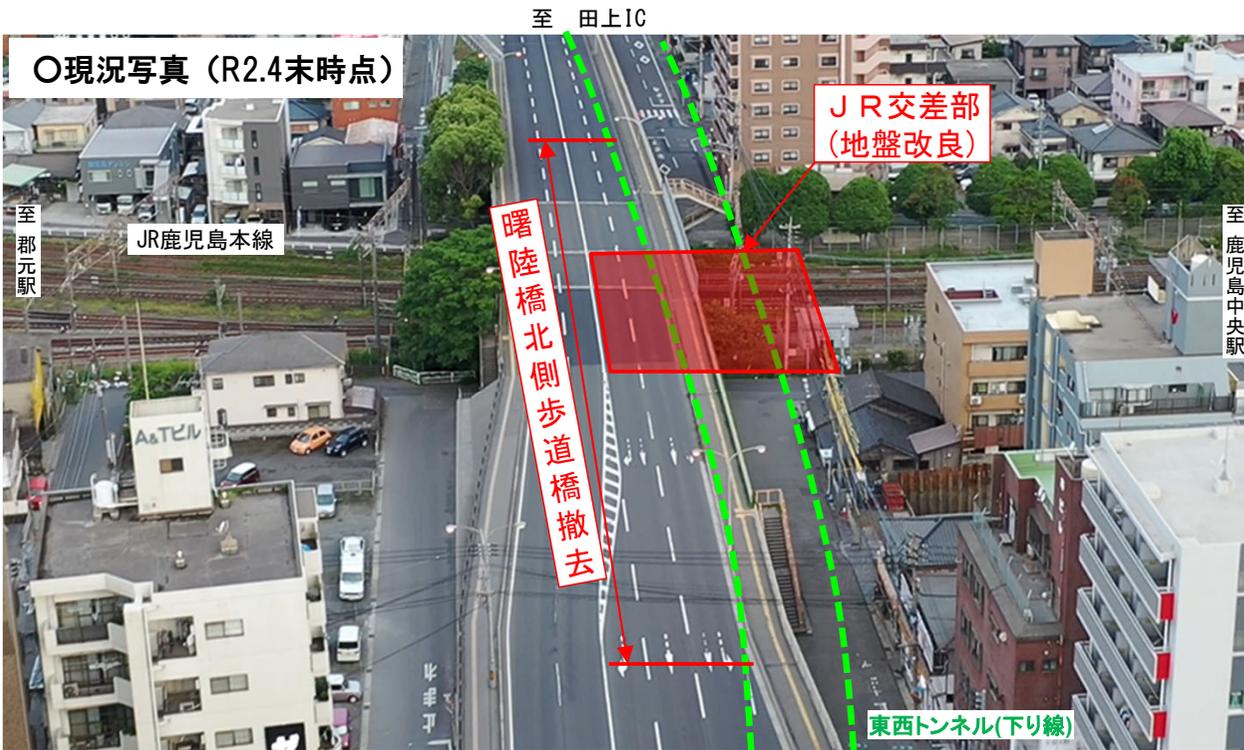
鹿児島東西道路トンネル(下り線) 工事説明会



国土交通省 九州地方整備局
鹿児島国道事務所

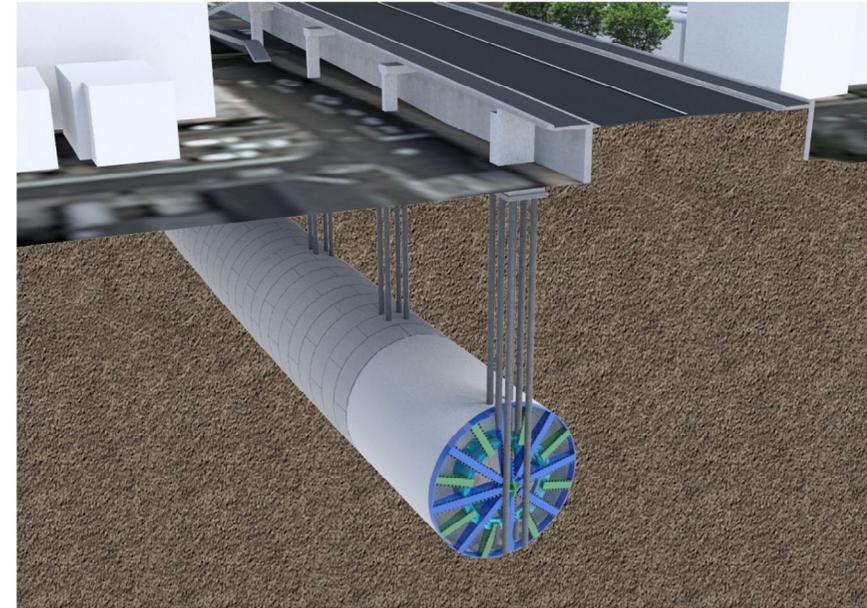
1. 地盤改良の必要性

国道3号鹿児島東西道路（JR鹿児島本線交差部）



○曙陸橋下の掘進イメージ

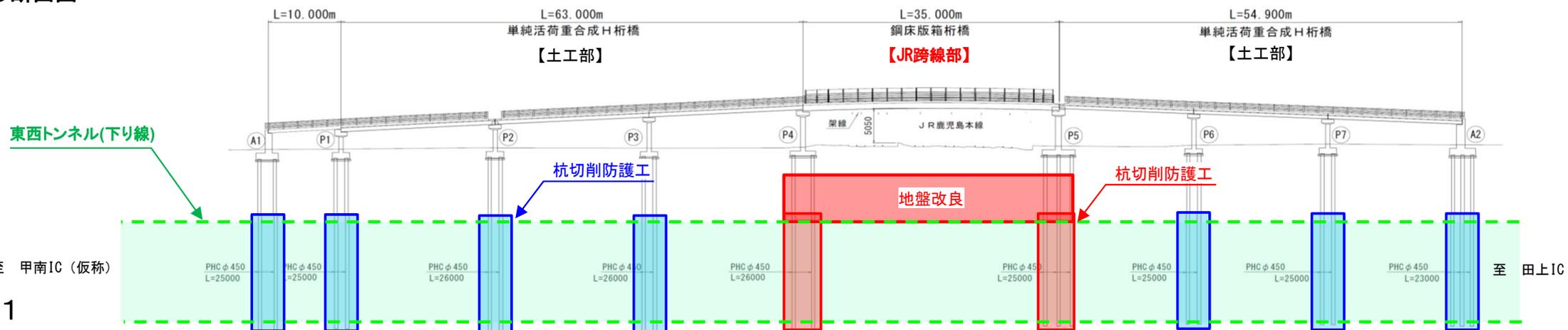
至 甲南IC (仮称)



至 田上IC

○断面図

至 甲南IC (仮称)



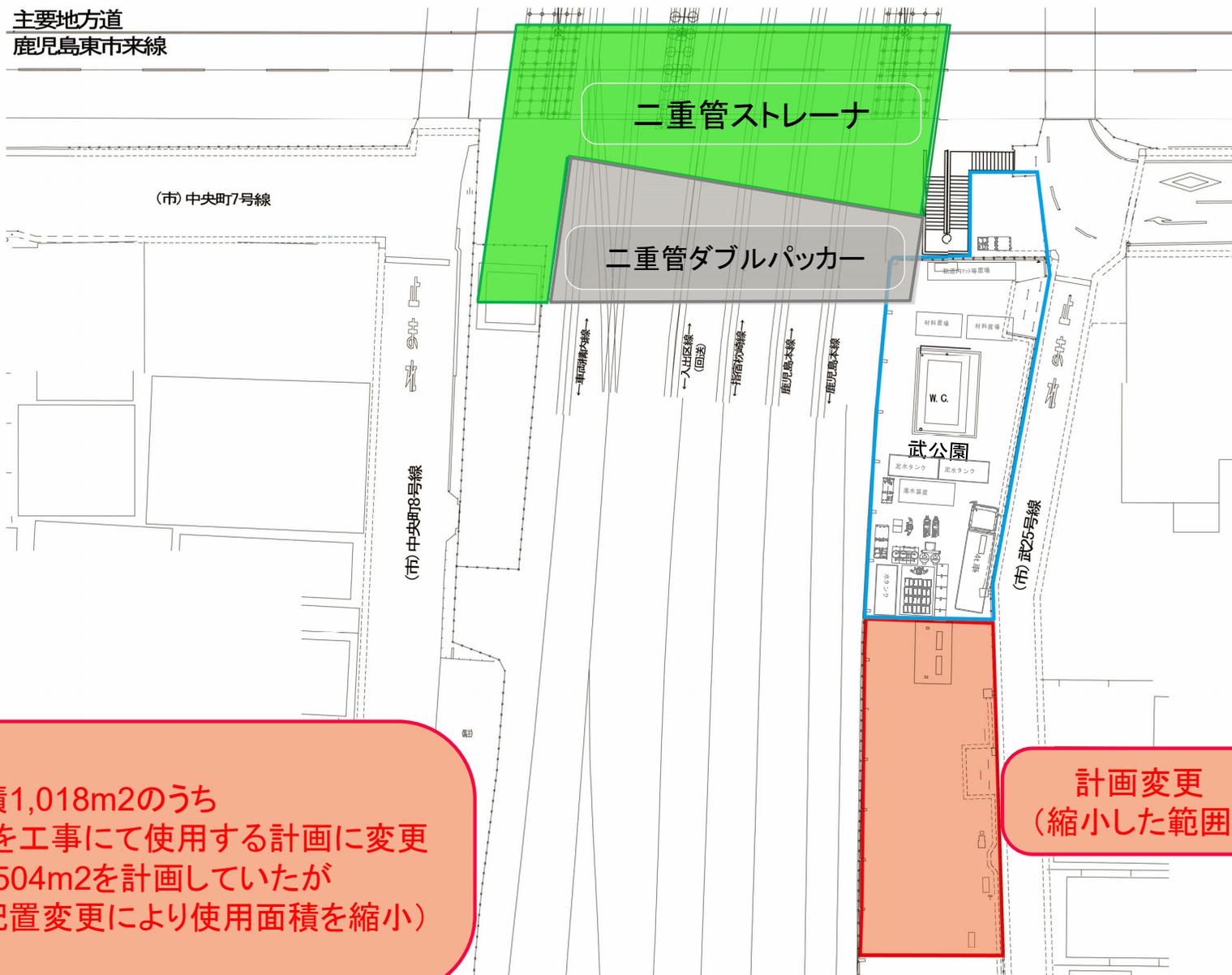
至 甲南IC (仮称)

至 田上IC

2. 曙陸橋付近全体図



4.【変更計画】工事に伴う武公園の使用について(当初計画より公園面積縮小)



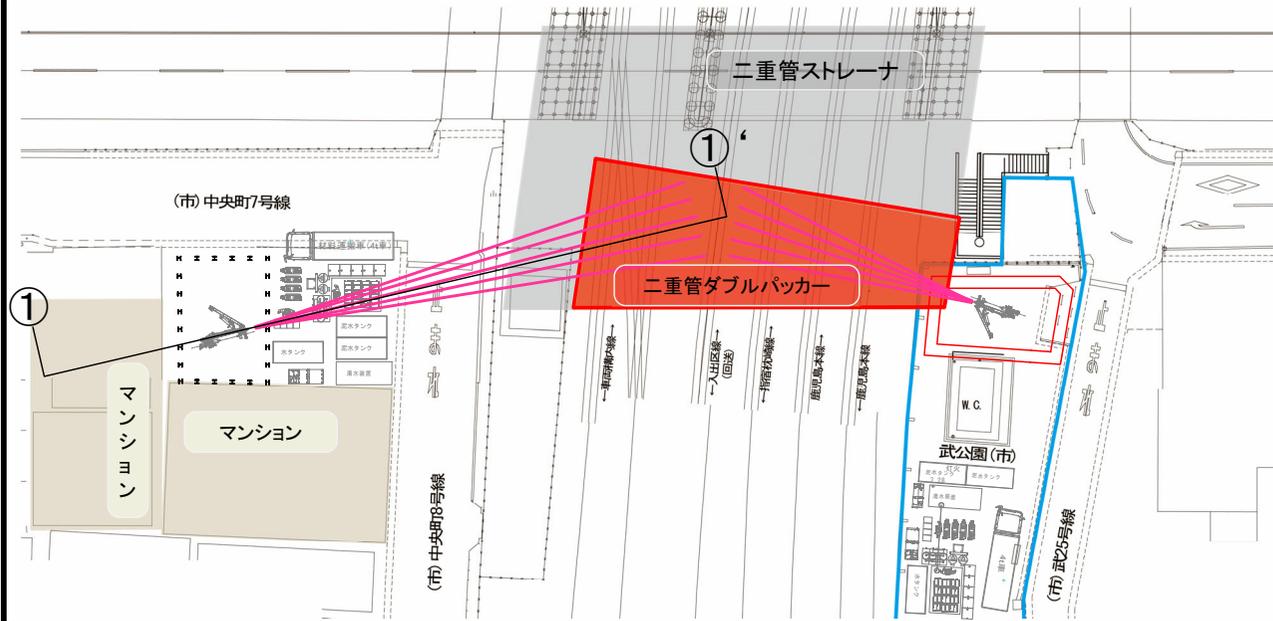
公園面積1,018m²のうち
334m²を工事にて使用する計画に変更
(当初は504m²を計画していたが
設備の配置変更により使用面積を縮小)

計画変更
(縮小した範囲)

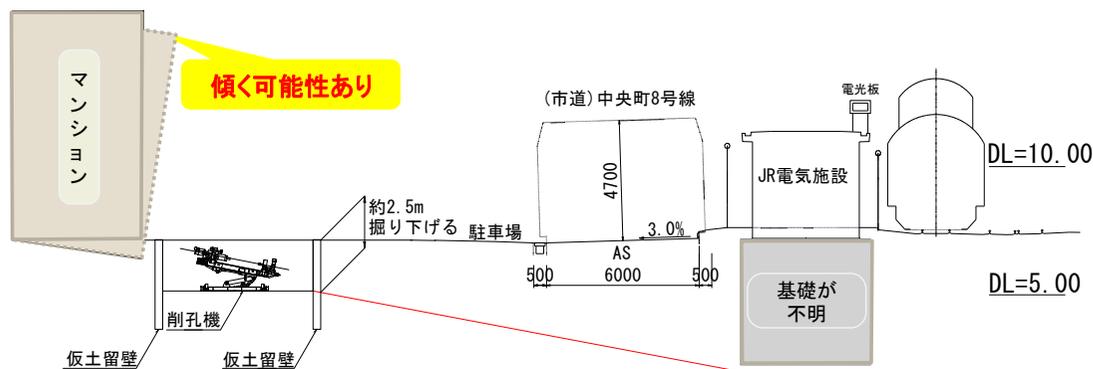
至 鹿児島中央駅

5.【追加検討①不適用】国用地からの施工について

■公園より施工機械を、国用地ヤードより1基設置して施工する場合の配置図



■断面図①-①' (国用地ヤードから施工する場合)



〈結論〉

- ① 仮土留壁施工時の振動や地盤の掘り下げにより、隣接するマンションへの影響が懸念される。
- ② JR電気施設基礎部構造が不明かつ、列車の通行時に重要な施設であるため、電気室下を施工することは列車へのリスクの恐れあり。

6.【追加検討②：不適用】JR敷地内からの施工について

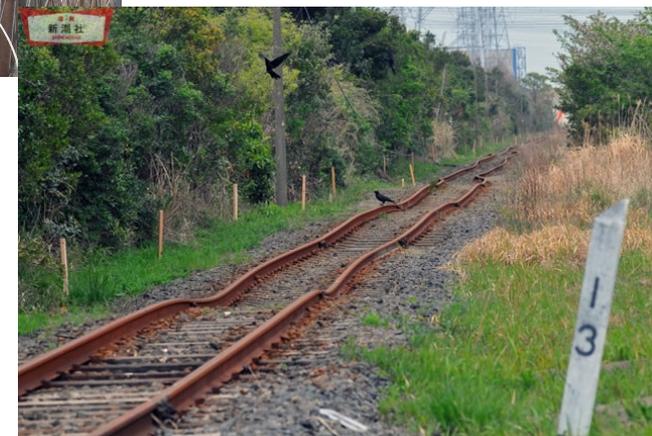
■JR敷地内を使用する場合のプラント配置図 (線路内から施工する場合(二重管ストレナー))



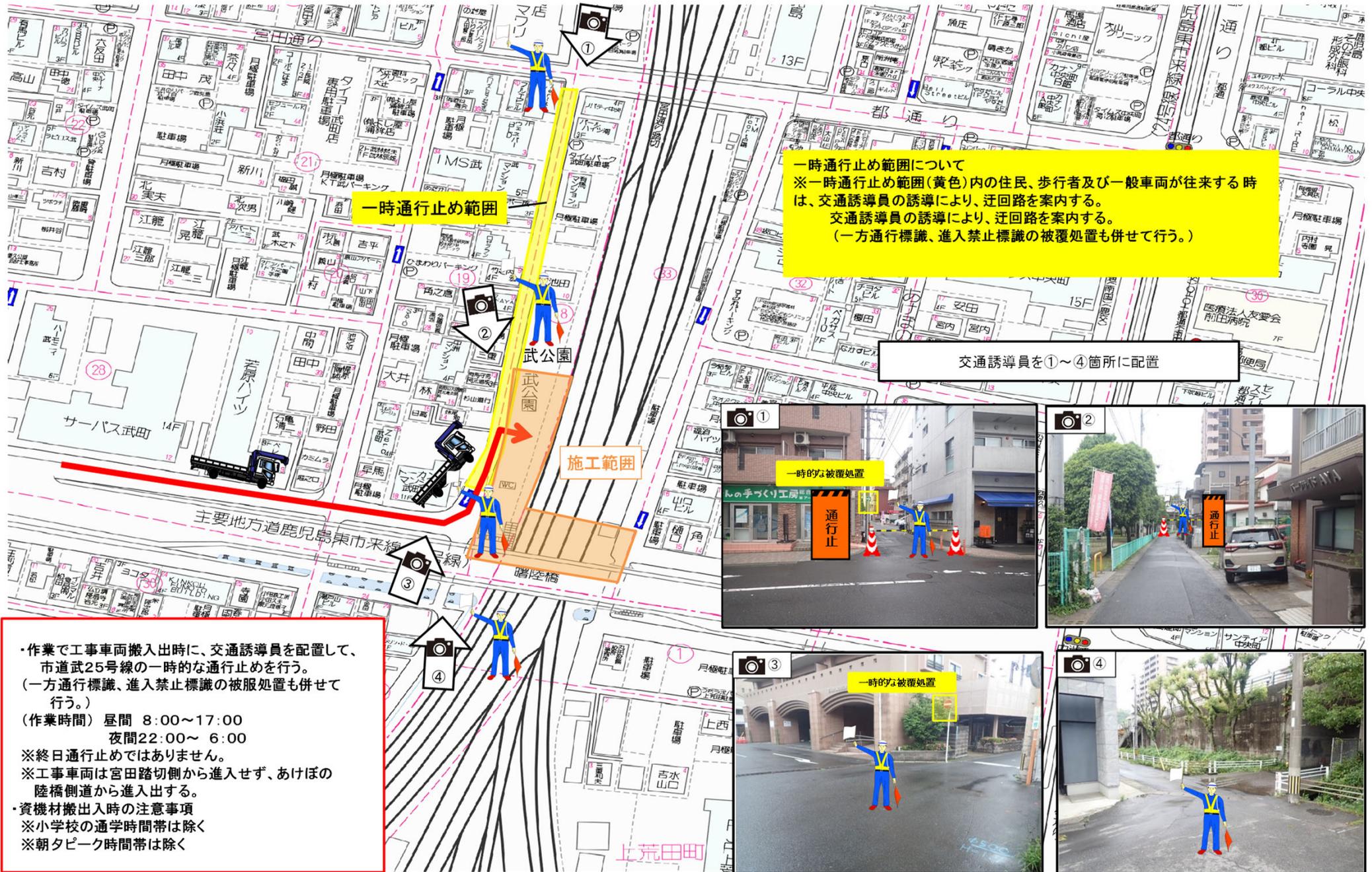
〈結論〉

- ① JR敷地内から施工する場合、列車軌道に近接するため、地盤の掘り下げができないため施工不可。
- ② 削孔距離が長いため、薬液注入時に施工上のトラブル(継ぎ目からの薬剂漏れ)にて、軌道に何か支障を来たす可能性あり。

〈トラブル事例 (線路の変状)〉



7.規制図(市道武25号線)武公園前



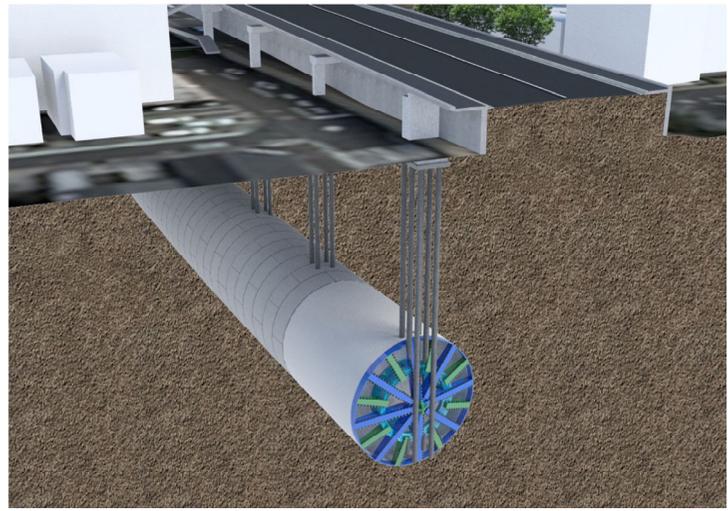
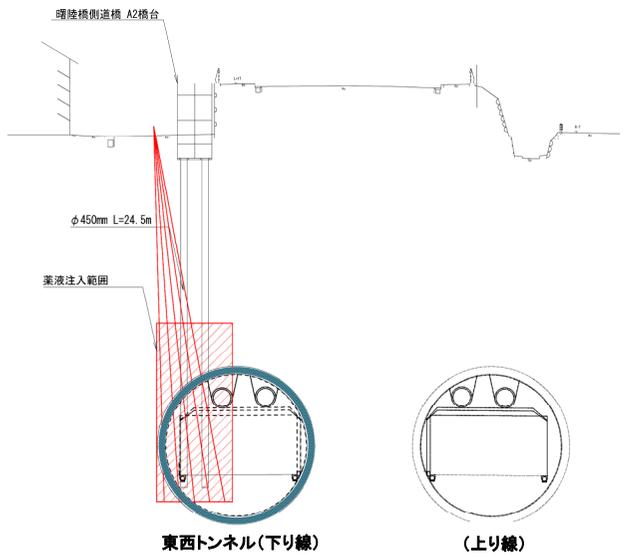
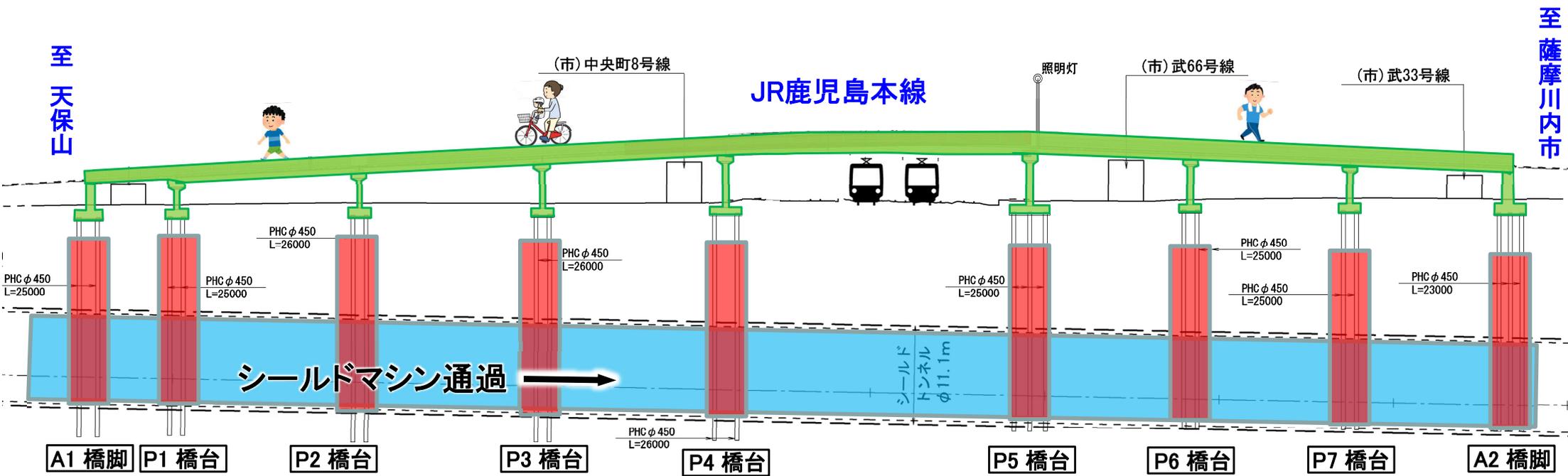
一時通行止め範囲について
 ※一時通行止め範囲(黄色)内の住民、歩行者及び一般車両が往来する時は、交通誘導員の誘導により、迂回路を案内する。
 交通誘導員の誘導により、迂回路を案内する。
 (一方通行標識、進入禁止標識の被覆処置も併せて行う。)

交通誘導員を①～④箇所に配置



・作業で工事車両搬入出時に、交通誘導員を配置して、市道武25号線の一時的な通行止めを行う。
 (一方通行標識、進入禁止標識の被覆処置も併せて行う。)
 (作業時間) 昼間 8:00～17:00
 夜間22:00～ 6:00
 ※終日通行止めではありません。
 ※工事車両は宮田踏切側から進入せず、あけぼの陸橋側道から進入出する。
 ・資機材搬入出時の注意事項
 ※小学校の通学時間帯は除く
 ※朝タピーク時間帯は除く

8. シールドトンネル工事〈曙陸橋北側歩道橋撤去〉



凡例

	:薬液注入範囲
	:東西トンネル(下り線)

注) 1. イメージであり、厳密な撤去範囲を示すものではありません。
 2. 歩道橋の架設計画は、現在検討中です。

9. シールドトンネル工事〈曙陸橋北側歩道橋撤去〉



注) イメージであり、厳密な撤去範囲を示すものではありません。

10. シールドトンネル工事〈曙陸橋北側歩道橋に代わる迂回路(自転車・歩行者)〉

※本資料は自転車・歩行者の通行における迂回路である

